

＜応募状況＞

部 門	応募数
一般の部（自由題）	574首
一般の部（題 詠）	581首
小学生の部	655首
中学生の部	970首
高校生の部	1270首
計	4,050首

第10回青の國若山牧水短歌大会 入賞作品

＜青の國短歌大賞＞

太陽の光を2キロ蓄えて完熟マンゴー東京へ発つ

よしかわ な な こ
吉川 七菜子 宮崎県宮崎市

＜一般の部 自由題＞

○最優秀賞

前穂高残雪を踏み下山して黒き顔にて見合ひをしたり

ち ば
千葉 ひとみ 和歌山県橋本市

○優秀賞

九十七を九十四が見る重さプラチナ婚の祝ひうけれど
遠き日のハンカチ落としの忘れもの草生くさふの上にふはりとありぬ

しらいし かず こ
白石 和子 福岡県北九州市
こうの ちよ こ
河野 千代子 広島県広島市

○優良賞

チンをして飲んだはずの牛乳が宇宙のはてのレンジの中に
今日もまた君にもらった靴を履く悲しいときは下を向くから
輪のなかに阿蘇山入れて縄跳びをする少女たち声を発して

みや た たか お
宮田 隆雄 宮崎県日南市
きりゅう り お
桐生 莉緒 東京都練馬区
おおばやし あきひ こ
大林 明彦 東京都調布市

○佳作

やよ、やあれ、やあれ、やんれさ、鯨捕る海の男の逸る声する

吾は父母に似ているのかと尋ねらるイランの国境戦災孤児院

桐の花五月の空に匂ふ朝牧水の瞳に会ふ心地する

欲望の全てが揃うコンビニに置かれていない幸せを追う

全盲の少年彫りし作品はいま飛翔する鳥の自由を

裏路地を通りすがりに覗く時いつも何かがふっと隠れる

六月のテッポウユリは諂わず驕らず立ちて吾を直視する

初めてのウィッグは母を幾たびも三面鏡の前に座らす

スーパーのあさり元気に水吹けば磯の香のして夏を買ふなり

病室の母は廊下を歩く人に亡き子の名呼び手招きをする

落ちてゐるゴムの手袋自動車がそば通るときぷるんと動く

おいしいと君がいふ酒「いもり谷」四合瓶買ひ棚に隠しぬ

青臭きにおいの肺に深く入りこの手に開く稲藁の束

五十本のコスモス植えしと言う翁に背中押されて蒔くミニレタス

濃い緑を「メッチャみどり」と言いし子よ五月の山へいざや登らん

スイートコン収穫手伝いせし子らに鎌もて父は西瓜割りたり

紺碧をふたつの眼に閉じ込めて鳥がいま空をめくり始める

我が終点カーナビのごとたやすくは設定しかね還暦過ぎる

父ちゃんの五度目の忌日にケーキ買うがんばってきた母と私は

高窓を通り抜けたる夏の陽を『続氷点』の葉としたり

阿部 堅市

渡邊 照夫

西村 輝夫

岸本 恵美

笠原 俊夫

園部 淳

中井 久子

浦上 紀子

大川 教子

田中 千佳子

森田 アヤ子

加藤 貞子

古川 稚佳子

南 智世

中村 由美

岩切 軍典

芍薬

坂本 一信

紋子

猫田 馨

宮城県仙台市

埼玉県鴻巣市

福井県越前市

大分県大分市

福岡県北九州市

愛媛県松山市

大阪府池田市

富山県射水市

宮崎県都城市

山口県岩国市

山口県岩国市

大分県大分市

東京都練馬区

和歌山県串本町

宮崎県宮崎市

宮崎県宮崎市

千葉県千葉市

宮崎県宮崎市

広島県広島市

青森県蓬田村

<一般の部 題詠「光」>

○最優秀賞

ドビュッシーかベートーヴェンか月光はギプスに滲みて橈骨を接ぐ

大賀 康男

愛媛県新居浜市

○優秀賞

並びたるトロ箱どれも食み出して王剣のごと太刀魚^{たちうを}光る
蛍の光ながれてオランウータンはガラスの中の森に消えゆく

○優良賞

道場にひびきて竹刀^{しな}の音鳴れり踏み込みし児の足元光る
この夜の癌細胞との闘^{せな}ひを託すふた粒手の上に光る
やわらかな陽光差し込む風呂に柚子浮かべ不随の妻を拭きやる

○佳作

君がいて光をくれる　それだけで一杯になるわたしの心
ニンジンの微細な種を蒔いてゆく指のあひより光こぼすごと
徘徊する母を閉ぢ込め月光^{せな}に背を押されて歩を運び来ぬ
文庫本それだけ持って青春の光の中を歩く幸せ
アセチレンランプの光る露天市母とつないだ手のぬくもりよ
ぐい飲みに月の光を満たしつつ牧水を想い独酌をする
眠りつつ逝きたる夫よ早春の光り浴びつつわれを待ちいん
全山が呼吸するがに点滅すわが故郷の蛍の光
「あっあっ」と　よちよち歩きの孫が指す　道に木洩れ陽　揺れて光りて
背に沿ひて点々と青き紋光る鯛を捌きぬ春の厨に
献血へ若き漁の腕まくり鱗ひとつが手首に光る
光あれ！君の頭上に常にあれ　ぼくが照らしたものでなくとも
護摩燃ゆる炎の奥より吾を睨む眼光鋭き不動明王
悪玉のやうに光りてポスターのコロナウイルス撮られて貼らる
一点に光を集め生まれたる最初の炎キャンプ始まる
殺されると立てこもる母を説得し光寿苑から連れ帰りけり
大き目の青緑色に光りたり海持て生くる小さきメヒカリは
干されたる手づくりマスク乾きゆく夏の光に殺菌されて

かわの　ただし
河野　正
しみず　よしろう
清水　良郎

宮崎県延岡市
愛知県名古屋市

い　だ　ひさかず
井田　寿一
もり　た　こ
森田　アヤ子
かざ　ま　ようへい
風間　洋平

滋賀県東近江市
山口県岩国市
新潟県新潟市

すぎやま　た　ろう
杉山　太郎
はたけやま　しょうじ
畠山　昭二
しま　だ　みのる
嶋田　稔
ほり　たく
堀　卓
ち　しま　ひろあき
千島　宏明
の　がみ　たかし
野上　卓
お　の　ひさえ
小野　ひさえ
と　ざわ　ひとし
戸澤　等
た　かい　はつ　こ
高井　初子
か　い　か　いちろう
甲斐　嘉一郎
ひろおか　みつゆき
廣岡　光行
さくらい　まさ　え
櫻井　雅恵
にしむら　あい　み
西村　愛美
まるやま　かつ　や
丸山　勝也
かね　こ　あゆ　み
金子　歩美
まつもと　すすむ
松本　進
い　わ　き　き　く　よ
岩切　喜久代
ろうやま　けい　こ
蠟山　恵子

神奈川県横浜市
宮城県仙台市
愛知県岡崎市
千葉県松戸市
群馬県藤岡市
東京都世田谷区
大分県大分市
宮崎県宮崎市
島根県隠岐の島町
宮崎県宮崎市
三重県志摩市
大阪府大阪市
愛知県岡崎市
愛知県稲沢市
群馬県東吾妻町
山口県光市
宮崎県宮崎市
群馬県沼田市

路地裏の小さな窓にも迷わずに月の光は訪ねてくるよ
光さがす梢のように手を伸ばし君にもらった本を抜き取る

あおい 碧井 文果
みやもと 宮本 はるか 陽香

福岡県北九州市
宮崎県宮崎市

<小学生の部>

○最優秀賞

虫取りあみさっとかぶせてつかまえるトンボ一匹初めてさわる

くどう 工藤 はると 遥斗

椎葉村立椎葉小学校 6年

○優秀賞

からあげにへべずしぼって食べてみる箸が止まらず笑顔止まらず
春が来ている先生入ってきたとくに元気なエバン先生

ばば 馬場 まゆか 麻友佳
あすかい 飛鳥井 そうわ 奏和

日向市立富高小学校 6年
日向市立財光寺南小学校 6年

○優良賞

あたたかい光をあびてせのびするパンジーの花幸せな今
ゆるさんぞぼくの大事なカステラを兄に食べられなみだ目になる
風香る自然からのメッセージわらびは言うよ「とりに来いよ」と

かい 甲斐 はな 葉愛
かねまる 金丸 ゆいと 唯音
にしたに 西谷 みづき 美月

日之影町立日之影小学校 5年
日向市立財光寺南小学校 6年
日向市立財光寺南小学校 6年

○佳作

ドレミファソいろんな曲が生まれてる人の心をやさしくできる
夕ご飯おいしい天ぷらうれしいなころもをかぶったふきのとうだよ
こどもの日気持ちよさそうに泳いでるぼくもなりたいお空の鯉に
クワガワをよるのひかりに見つけたようでのつけねは黄色でおしゃれ
バッタくんビョーンビョーンととおりすぎどこまでさんぽに出かけるのかな
やき肉のお肉のけむり出ているよにおいにつられてあつまるかぞく
かあさんとそうだんたのしいじかんだな図こうのじゅんぴあす早くこい
なつやすみうきわですいすいゆうらゆらなみがざぶんとわたしをはこぶ
妹と兄弟ゲンカはでにしてばあちゃん止めるがはんこうするぼく
夏休みコロナでどこにもいけないね今年のたびはきんじょのじんじゃ
ひいばあちゃんそこにいるのに会えないよまどから見たら体そうしてた
梅干しが大好きだから作ったよ自粛期間はいいい機会だな

さとう 佐藤 ひなた
いわもと 岩本 ふるか 楓華
いいほし 飯干 くらんど 蔵人
くろぎ 黒木 しょうご 渉吾
つじもと 辻本 そうすけ 爽祐
ひがし 東 ちか 千華
かわの 河野 のあ 希空
かわはた 川畑 はな 春花
きやたけ 喜屋武 らいと 頼仁
かい 甲斐 このみ 心乃美
とおやま 遠山 おと は 音羽
すぎもと 杉本 さつき 彩月

日之影町立日之影小学校 6年
日之影町立日之影小学校 5年
日之影町立日之影小学校 5年
日向市立寺迫小学校 2年
日向市立寺迫小学校 2年
日向市立寺迫小学校 2年
日向市立寺迫小学校 2年
日向市立財光寺小学校 1年
日向市立財光寺小学校 6年
日向市立富高小学校 2年
日向市立大王谷学園 3年
日向市立富高小学校 6年

伊勢ヶ浜砂浜全部キャンバスだ流木持ってさあ何描こう
 七夕にひいばあちゃんとさようなら空から見てねこれから先も
 われわれは宇宙人だとしゃべるんだ真夏の暑い日扇風機の前
 妹が大きい声で泣き出したでも原因はぼくだったみたい
 すてきだなお姉さんが着るお洋服通り過ぎてくおしゃれな肩出し
 お母さんに母の日あげたら花はいやおかしがいいと言われてしまった
 ぼくのこえせんぷうきのまえおばけみたいかぜがひょうひょうたのしいおひる
 田んぼのね見回りぼくの仕事だよいねの成長毎日見てる

ふくもり
福森
まえだ
前田
そのだ
園田
ながとも
永友
さかい
酒井
ほどうち
程内
とうま
藤間
のべつ
野別
すい
翠
さ
紗良
あらた
新
かいじ
海志
こはね
幸羽音
リン
つばさ
翼
ほうま
鵬磨

日向市立富高小学校 6年
 美郷町立美郷南学園 5年
 美郷町立美郷南学園 6年
 日向市立財光寺南小学校 4年
 日向市立財光寺南小学校 4年
 日向市立財光寺南小学校 6年
 日向市立美々津小学校 1年
 日向市立美々津小学校 3年

<中学生の部>

○最優秀賞

「君が嫌い」そう仮定すると矛盾する証明される素直な気持ち

かわごえ
川越
ゆう
優羽

宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 2年

○優秀賞

なぜだろうあなたの笑顔を見るだけで今日も私は最強になる
 ひさしぶり静かな牛舎に立ってみた昔は餌をよくあげていた

とやま
外山
くすもと
楠元
めい
芽依
ゆうた
優太

宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 2年
 小林市立紙屋中学校 2年

○優良賞

始まるぞ校舎が僕に言ってくる以前と違う自分になろう
 クレヨンで画面いっぱい描いた夢どうしてだろう今は真っ白
 「行ってきます」言わずに玄関飛び出すも外まで聞こえる「気を付けて」の声

いまだ
今田
うえだ
上田
ふくしま
福島
あゆむ
歩夢
あんな
杏奈
ひなつ
妃夏

美郷町立西郷中学校 3年
 宮崎市立生目中学校 3年
 宮崎市立生目中学校 3年

○佳作

墨ふいて一筆で描く水墨画一本の線は生きている
 見えぬ敵マスク欠かせぬ生活に今頃届くアベノマスクよ
 かぶと虫 土にもぐって 夏を待つ飛び立つ時をたくましく待つ
 後輩を見て思い出す二年前合格通知を開けた瞬間
 あはははと笑う弟の声聞けばいつもと変わらぬ一日が来る
 踏みしめる落ち葉の数と同じだけ君の名前を呼んでいいかな

こんの
今野
もとむら
本村
なかしま
中島
やまもと
山本
なかお
中尾
たかい
高井
はるか
遥
としき
俊樹
りょうま
竜真
れな
怜奈
みゆ
美優
あきら
映良

鵬翔中学校 1年
 鵬翔中学校 1年
 鵬翔中学校 1年
 鵬翔中学校 3年
 鵬翔中学校 3年
 鵬翔中学校 3年

生きる意味いつ探しても見出だせずあると信じて今日を生きる
 「別にいい」背を向け隠す僕の傷心配してよ心の裏を
 「コロナのせい」テストの順位落ちたのは自分のせいとみとめたくない
 新緑の中に聳えた我が母校閉校と聞き校歌口ずさむ
 澄みきった朝の空気を深く吸い学校に向けペダル踏みこむ
 自肅中兄が初めてする料理一人暮らしの予行練習
 夏休み僕の思いは加速する宿題よりもあの子のことだ
 パチパチと飛び散る花火にてらされてかすかに明るむ君の横顔
 遅くに寝起きた午前七時半心と体を靴紐で結ぶ
 車無い今日も仕事かお母さんエンジン音で目が覚める朝
 命とは儚いからこそ厳かで祖母の亡骸見て涙する
 ドキドキのセーラー服に身をつつみ中学校に入学したよ
 画用紙を大きく広げ弟の一番小さい青いクレヨン
 空の青山の緑の相性がどこにも負けない宮崎の里

こおり 郡 咲輝
 たけ お 竹尾 きら
 うち だ 内田 ささ
 か い は な 甲斐 花和
 はら こう み 原 幸海
 まつもと あおい 松元 葵
 おお き ふ わ り 大木 風和
 すず き る り 鈴木 瑠璃
 かみむら だいせい 上村 大清
 うえすぎ る き や 上杉 琉希也
 よこやま ゆう か 横山 夕華
 た む ら き ひ ら 田村 妃永
 よし の いち か 吉野 一花
 ひ だか くん 日高 薫

鵬翔中学校 3年
 宮崎市立生目台中学校 2年
 宮崎市立生目台中学校 2年
 諸塚村立諸塚中学校 2年
 日向学院中学校 2年
 日向学院中学校 3年
 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 2年
 延岡市立北川中学校 2年
 延岡市立北川中学校 3年
 美郷町立西郷中学校 1年
 宮崎市立生目中学校 3年
 宮崎市立生目中学校 3年

<高校生の部>

○最優秀賞

表情をコロコロ変えるあの空は高校生の私みたいだ

う づ ち ひろ
字津 知紘

宮崎県立宮崎商業高等学校 3年

○優秀賞

去り際にサヨナラと背を向けた君僕はまたねと返事を返す
 東京の兄待ちわびる夏休み大粒の笑顔はじける葡萄

あ べ ち とし
阿部 千年
きよやま こうせい
清山 功聖

宮崎県立富島高等学校 定時制 2年
 宮崎県立宮崎大宮高等学校 1年

○優良賞

コロナ禍もどこ吹く風と路傍には三色染めてつつじ満開
 定時制いろんな人が学んでる一人一人が目標持って
 風鈴と同じリズムでゆれる想い君を誘うか悩む夕暮れ

よしずみ たく や
吉住 拓哉
はやしだ まさ と
林田 聖人
しげやま か すみ
重山 香澄

都城東高等学校 2年
 宮崎県立富島高等学校 定時制 2年
 宮崎県立宮崎北高等学校 3年

○佳作

新しい道を自転車で漕いでいくこの感覚はまだ慣れないな
ピアノにはうそがつけない弾く者の心をよんで音にするから
落とし物持ち主であろうあの人はどこかで出会ったような気がする
アルバイト毎日牧場ミルクやりお産もあって大変だなあ
汗だくで必死に漕いだロードバイクやっとなつたぜ広島県
グラウンドに沢山並ぶ以た頭それでもわかるよあなたの姿
三時間かけて一枚布マスク一針一針母の手作り
午後十時ノートに飛び乗るハエトリグモぼくを見つめるつぶらな瞳
「ベーコンを買ってきてって言ったよね」ごめんねちょっとはむかってみた
寝ているとお腹の上に乗ってくる少し重たいうちの三毛猫
県またぎ離れた私の日常にいるはずのない君を探す
五分だけそう言い仮眠とるけれど起きたらいつも日付が違う
明日言おうそう決めてから早一年彼の隣はもう空いていない
数千回親に呼ばれた私の名君が言ったら名言みたい
もう一度忘れられないあの味を再現不可なじっちゃんのカレー
学校で隣のクラスの僕はただ君からしたら友達の友達
住む国の違いはやっぱり大きくて伝えられない500キロ先
いきいきと恋愛相談する君に僕は静かにうなずくだけで
ゴロゴロと色とりどりの自然の味もりもり食べる夏野菜カレー
からあげは母のいない日定番で幼い頃は父の手作り

ほらみ 原見	さりな 紗莉奈	都城東高等学校	1年
もろどめ 諸留	りく 琉空	都城東高等学校	1年
きくち 菊池	かえ 佳英	宮崎県立富島高等学校 定時制	1年
かわごえ 川越	りりか 莉凜華	宮崎県立富島高等学校 定時制	2年
いちのせ 一ノ瀬	しんのすけ 新之助	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
おおしま 大島	あんず 杏	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
あかつか 赤塚	こうたろう 公太朗	宮崎県立宮崎西高等学校	2年
さとう 佐藤	こうせい 康晴	宮崎県立宮崎西高等学校	2年
たかの 高野	いつき 樹	宮崎県立宮崎西高等学校	2年
ふじた 藤田	ひろあき 大晃	宮崎県立高千穂高等学校	1年
ひだか 日高	きき 葵稀	宮崎県立高千穂高等学校	1年
さとう 佐藤	さつき 颯樹	宮崎県立高千穂高等学校	2年
とみなが 富永	みき 美季	宮崎県立宮崎大宮高等学校	1年
うえだ 上田	はるか 遥可	宮崎県立宮崎大宮高等学校	1年
のなか 野中	ゆうすけ 裕介	宮崎県立宮崎大宮高等学校	1年
にしもり 西森	ゆうせい 祐晴	宮崎県立宮崎大宮高等学校	1年
またけ 真武	ゆう 佑羽	宮崎県立宮崎大宮高等学校	1年
いいほし 飯干	ゆいこ 結子	宮崎県立宮崎大宮高等学校	1年
としもり 年森	こうすけ 鴻佑	宮崎県立日向工業高等学校	3年
かい 甲斐	ちひろ ちひろ	宮崎県立宮崎商業高等学校	1年